

2023年4月6日

各 位

会 社 名 株式会社アイロムグループ 代表者名 代表取締役社長 森 豊隆 (コード番号 2372 東証プライム) 問合せ先

役 職 取締役 CEOオフィスセンター担当

氏 名 小島 修一 電 話 03-3264-3148

京都大学 iPS 細胞研究財団® (CiRA_F) が提供する 新たな臨床用iPS細胞ストックに 当社子会社の技術が採用されたことのお知らせ

当社の100%子会社である株式会社IDファーマ(以下、「IDファーマ」という)は、同社の基盤技術であるセンダイウイルスベクターを用いたヒト iPS 細胞を作製する技術(以下、「本技術」という)を所有しております。

この度、公益財団法人京都大学 iPS 細胞研究財団(以下、「 $CiRA_F$ 」という)から新たな iPS 細胞ストック(以下、「センダイ iPS」という)の提供開始が報告されました。センダイ iPS は、本技術を用いて樹立されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 新たに提供されるセンダイ iPS の概要

 $CiRA_F$ では、iPS 細胞ストックプロジェクト(%1)を進められており、2023 年4月5日より、同プロジェクトにて、センダイ iPS の提供が開始されました。センダイ iPS の製造では、ID ファーマが販売するセンダイウイルスベクターを用いた iPS 細胞作製キット CytoTune®-iPS が使用されています。

2. センダイ iPS の提供の背景・意義

詳しくは CiRA_F のお知らせページをご覧ください: https://www.cira-foundation.or.jp/2023/04/05-130000.html

3. 今後の見通し

本件による 2024 年 3 月期の業績への影響は軽微ですが、本件は、当社グループの基盤技術が新たな再生・細胞治療製品等の開発に貢献することが期待されるものであり、センダイウイルスベクターを用いた新たな事業機会を創出し、中長期的な当社の業績に寄与するものと考えております。

※1. iPS 細胞ストックプロジェクトについて

詳しくは CiRA_F の「iPS 細胞ストックプロジェクト」ページをご覧ください。 https://www.cira-foundation.or.jp/j/research-institution/ips-stock-project/

以上